カートリッジの交換方法

RA-500
家庭用水改質活性浄化装置
PRODUCED BY
ACM

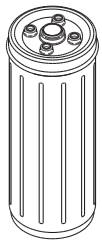
アンダーシンク型

π WATER SYSTEM PRODUCED BY ACM

220425

カートリッジの交換方法

セット部品

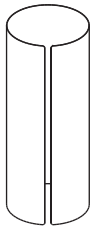

カートリッジ

平パッキン
（２個）

オーリング(白)
（２個）

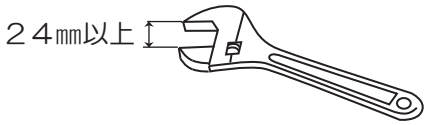
オーリング(黒大)
（１個）

残留塩素測定
試薬（２包）

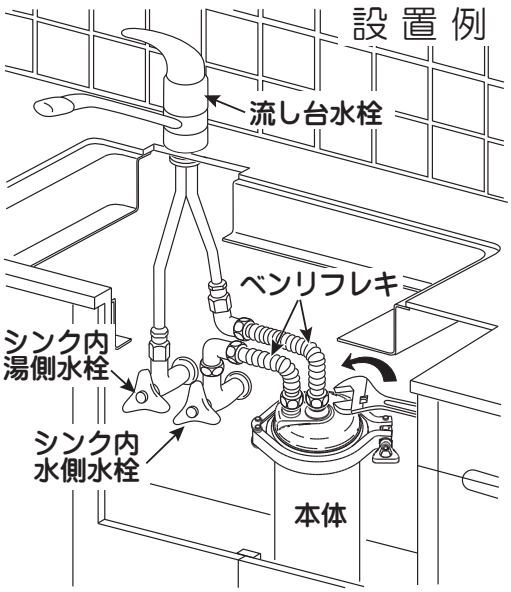

保護シート
（予備）

必要な工具〈ご準備ください〉

２４㎜以上開くモンキーレンチ
をご準備ください。

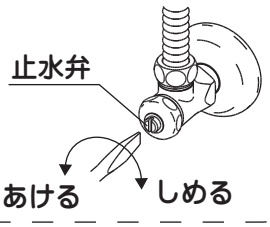


※【重要】(1) 水栓を閉めて本体を外します

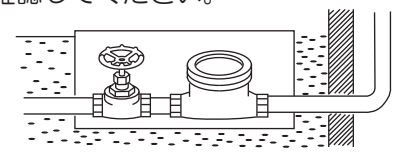


① シンク内水側水栓、湯側水栓を閉めて、流し台の水栓を開けて水が出ないことを確認します。

ドライバー式の場合は、止水弁を回して閉めてください。



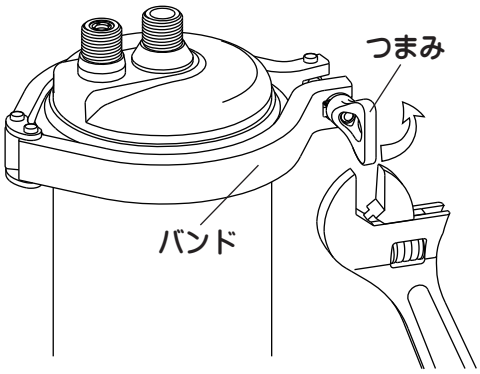
シンク内水栓が見あたらない場合、水道メーター横の元栓を閉めてください。
その後、流し台水栓を開いたときに水が出ないことを確認してください。



② モンキーレンチを使い、本体からベンリフレキを外します。

> ⚠ ご注意 **取り外す時に、配管内の水が出ますのでタオル等で拭き取ってください。**

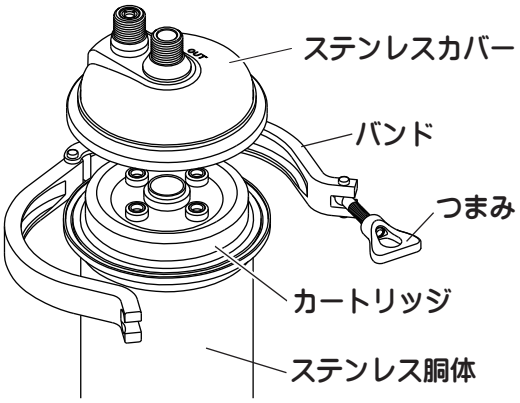
(2) カートリッジを取り出します



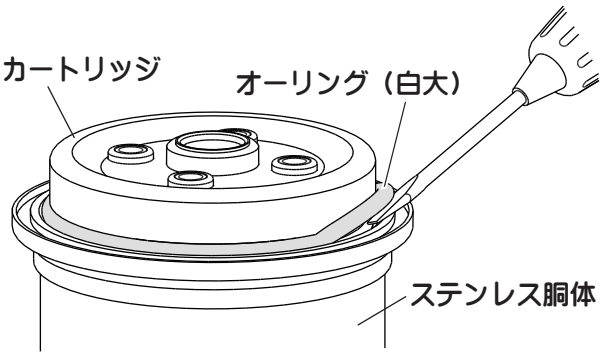
① バンドのつまみを矢印の方向に回してつまみをゆるめてください。

> ⚠ ご注意 **つまみを回した時に徐々にキツくなる場合は、必ず販売店にご相談されて点検を行ってください。**
> **この状態でつまみを回し続けると焼き付きを起こし、つまみが動かなくなりますのでご注意ください。**

⚠ ご注意 **バンドをゆるめる時に本体から水が出ますので、作業は流し台で行ってください。**

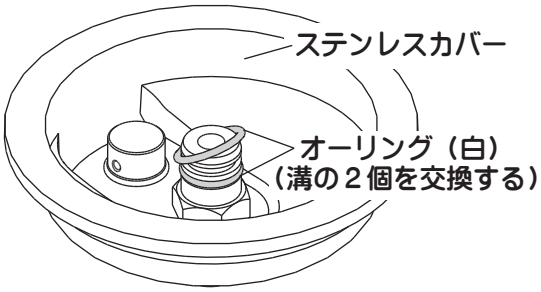


② バンドのつまみをゆるめて外し、ステンレスカバーを持ち上げて、ステンレス胴体から外してください。



③ ステンレス胴体からカートリッジを引き抜いてください。
胴体内に入った水は、出してください。

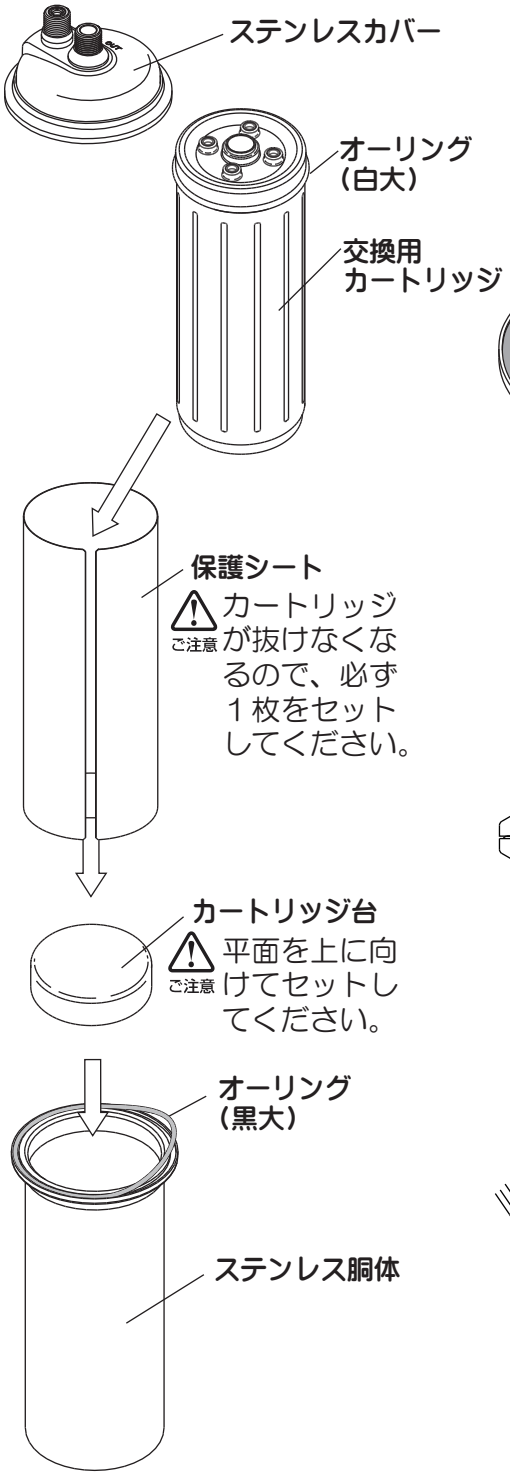
※ カートリッジにセットされているオーリング（白大）がステンレス胴体との間に押し込まれて、カートリッジが抜けない場合があります。その時は、オーリング（白大）とステンレス胴体の間にマイナスドライバーを差し込んでオーリング（白大）を引き出して、カートリッジを引き抜いてください。



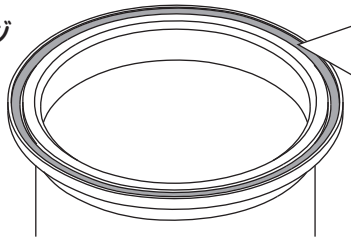
④ ステンレスカバーの内側中心にセットされているオーリング（白）を２個交換してください。

220425

(3) 交換用カートリッジを本体にセットします

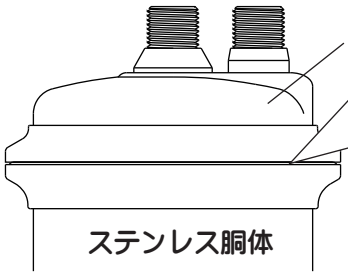


① ステンレス胴体内にカートリッジ台を入れてから保護シートを入れて、交換用カートリッジを差し込んでください。ステンレス胴体上部の溝に新しいオーリング（黒大）をセットしてください。このとき、溝やパッキンにゴミ等がないようにセットしてください。



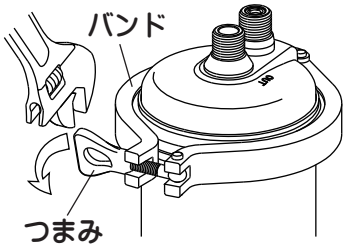
ご注意 オーリング（黒大）を交換してください。ステンレス胴体の溝からはみ出すと水漏れしますのでしっかりと溝に入れてください。

② ステンレスカバーとステンレス胴体との隙間が均等になるように、ステンレスカバーを差し込みます。



ご注意 ステンレスカバーを左右に回しながら、隙間を２㎜以下にしてください。

③ バンドをセットして、ステンレスカバーとステンレス胴体との隙間がなくなるようにつまみを締めて完了です。



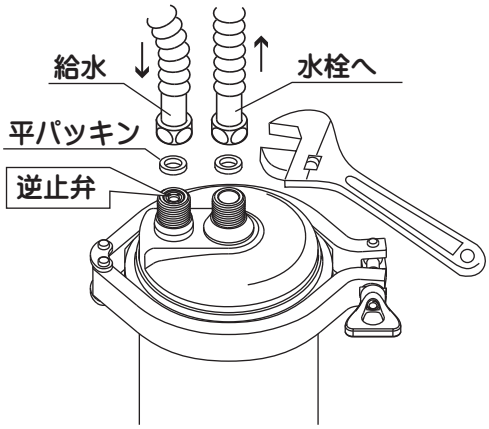
締め付け目安は、セットしたバンドのつまみを手でしっかりと締めた後、モンキーレンチ等で半周程度（90～180°）締め付けてください。

ご注意 必要以上に締め付けないでください。つまみのネジが焼き付いて回らなくなります。

※交換後のカートリッジは、お住まいの不燃物処分方法にしたがって処分してください。

220425

(4) 本体をセットします



① 分岐側の配管と本体上部外側の給水口を接続します。
平パッキンがセットされていることを確認してください。
ベンリフレキのナットは、モンキーレンチ等で締めてください。

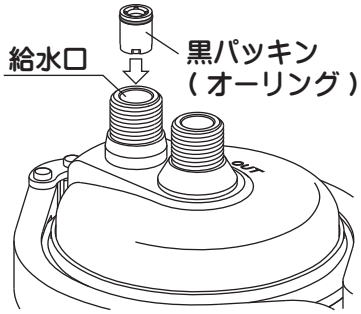
② 専用水栓側の配管と本体上部中央の出水口を接続します。
平パッキンがセットされていることを確認してください。
ベンリフレキのナットは、モンキーレンチ等で締めてください。

> ⚠ ご注意
> ベンリフレキの取り付け箇所から水が漏れる場合、同梱されている平パッキンと交換してください。
> **※平パッキンを二重にセットすると水漏れの原因になります。**

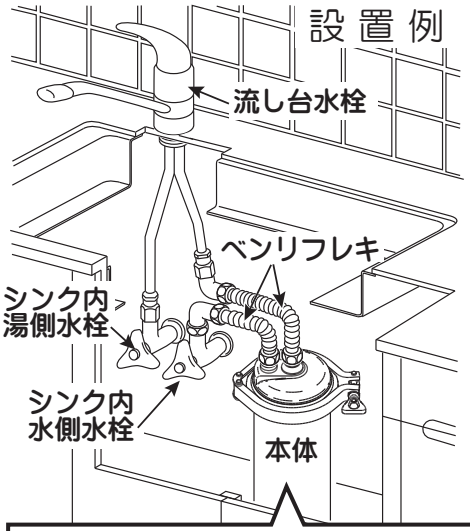
> ⚠ ご注意
> 逆に通水するとカートリッジが破損して、活性炭等の濾材が流出するため、給水口には逆通水を防止する弁がセットされています。

> ⚠ ご注意
> **逆に接続すると水が出ません。正しく接続してください。**

逆止弁が外れた場合は、給水口に**黒パッキン（オーリング）を上側**にして、差し込んでください。



(5) 止水栓を開けて通水します

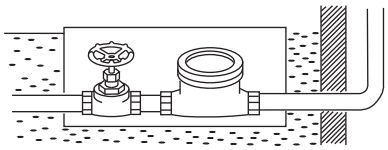


> ⚠ ご注意
> **本体は立てて設置してください。倒して使用されると、原水が浄水されませんのでご注意ください。**

① 流し台水栓が閉まっていることを確認してから、シンク内水側水栓をゆっくり開いてください。

> ⚠ ご注意
> **ベンリ管エルボやベンリフレキの取り付け時に、平パッキンがセットされていないと水が吹き出しますのでご注意ください。**

※ 水道の元栓を閉めて作業をされた場合、水道の元栓を開けてください。



② 流し台水栓を少し開けてエアを抜き、水が出てきたら全開にて約２分間放水します。

> ⚠ ご注意
> **使い始めに活性炭の黒い微粉が浄水に若干混入することがあります。その時は微粉末がでなくなるまで（5 分程度）通水してください。**

③ 放水後、流し台水栓を閉めて、シンク内湯側水栓を開けます。

220425

(6) 水漏れの点検を行います

① 接続した部分を、タオル等できれいに拭いてください。

② 放水後、流し台水栓を閉めてシンク内湯側水栓を開けて、本体に圧力が加った状態にしてから、ベンリ管エルボ・ベンリフレキ・本体の接続した各ネジ・ナット部分からの水漏れが無いことを確認してください。
点検には、ティッシュペーパーを使用すると、わずかな漏れもチェックできます。

(7) 水の検査　（残留塩素測定試薬 使用）

これは、本体が正しく取り付けられているかを確認する検査です。

混合水栓に取り付けられた場合、水側にして約２０秒放水後、コップに水をとってください。
＊温水が混ざると正しく検査できませんのでご注意ください。

確認方法

① コップに浄水後の水（約５０cc）を取ります。
② 付属部品の残留塩素測定試薬を１袋加えます。
③ かき混ぜて、無色透明で有ることを確認してください。
（判定は１分以内で行ってください。）

残留塩素測定試薬は、水道水の中に含まれている残留塩素の有無を測定する試薬です。
塩素が残留していると水はピンクに変色します。
※但し、１分以上置くと塩素が無い状態でも変色します。ご注意ください。

⚠ ご注意

- 試薬は直射日光を避け、なるべく湿気の少ない涼しい場所に保管してください。
- 品質保持のため、袋はご使用直前に開封してください。
- 試薬が変色したものはご使用にならないでください。
（保管状態により、試薬が白色から変色してしまうことがあります。）
- 検査後のコップの水はすみやかに捨てて、コップはよく洗ってからご使用ください。
- 残留塩素測定試薬および残留塩素測定試薬の入った水は、飲まないようにご注意ください。
- 試薬が手や皮膚についた場合は、よく洗い流してください。
- 万一、目や口に入った場合は、よく水洗いした後、医師にご相談ください。
- 乳幼児の手の届かない場所に保管してください。

こんなときは　修理を依頼される前に確認してください

こんなときは	もう一度確認してください	解 決 方 法	参照ページ
本体から水漏れする	胴体と蓋の間のオーリングを交換しましたか？	古いものをそのまま使用されると水漏れの原因となります。「カートリッジの交換方法」を参照の上、オーリングを交換してください。	３ページ(3)
	胴体と蓋の間のオーリングが正しくセットされていますか？	ステンレス胴体の溝のゴミ等を取り除き溝にしっかりとオーリングをセットし直してください。	３ページ(3)
	蓋を固定しているバンドの「つまみ」が、ゆるんでいませんか？	ステンレス胴体の溝に、しっかりとオーリングがセットされていることを確認してから、バンドを取り付けて「つまみ」を手で強く回して締め付けてください。	３ページ(3)
塩素反応が出る （寿命が短い）	給水（IN）、出水（OUT）の配管を、逆に接続していませんか？	逆に接続すると正常に浄水されません。正しく接続してください。	４ページ(4)
	混合水栓に直接取り付けていますか？	お湯は浄水しませんので、お湯を混合しないように、水栓のレバーを水側に回してご使用ください。	
	蓋の内側中央にセットされているオーリング（白）を交換しましたか？	古いオーリング（白）が劣化していると思われます。新しいオーリング（白）に交換してください。	２ページ(2)
	胴体の底にカートリッジ台がセットされていますか？	カートリッジ台が入っていないと、水圧でカートリッジが下側に押されてしまいます。必ず、カートリッジ台をセットしてください。	３ページ(3)
	本体を倒して使われていませんか？	本体を倒して使われると浄水が正常に行われません。 本体を立ててご使用ください。	４ページ(5)
活性炭が出る	外れた逆止弁を逆に差し込みましたか？	外れた逆止弁を、逆に差し込んで使用すると活性炭が出ます。 点検が必要になりますので、販売店にご相談ください。	４ページ(4)
白い異物が出る		キッチン回りは雑菌が繁殖しやすいので水栓の出水部を定期的に、歯ブラシを使う等して、清潔に保ってください。	
水が出ない	本体の給水口接続にソケットを使われていませんか？	ナットによる接続パイプ（ベンリフレキ等）を使ってください。 逆止弁が外れた場合は、正しく差し込んでください。	4ページ(4)
	近所で水道管工事、または給水設備のメンテナンスが行われましたか？	水道管工事等による赤水を通水された場合、カートリッジ上面と給水孔を水洗いしても改善されない場合はカートリッジの交換が必要です。販売店にお問合せください。	

井戸水をご使用するときは、保健所での飲料適合の承認を得たものでご使用ください。

220425

家庭用品品質表示に基づく表示

品　　名 ： **RA-500**

材料の種類 ： 浄水器本体 / ステンレス　　カートリッジ / ポリエチレン 、ABS

ろ 過 流 量 ： 4.0リットル / 分

ろ材の種類 ： 活性炭

使用可能な最小動水圧 ： 0.05 MPa

浄 水 能 力 ： 遊離残留塩素　総ろ過水量44,000 L　（除去率80%　JIS S 3201 試験結果）

カートリッジ交換 ： 2年（1日60リットル使用した場合）

使用上の注意

- ご使用は、水（飲料水適合）だけにしてください。お湯を通したとき、臭いの成分が浄水に混ざる場合がありますので、ご注意願います。短時間の通水であれば、問題ありません。
- 凍結の恐れのある場所ではご使用できません。寒冷地の場合は、凍結防止の処置が必要です。
- 水道圧０．５MPa以下でご使用ください。０．５MPaを越える場合、減圧弁を給水側に取り付けてください。
- 本体は立てて設置してください。倒して使用されると原水が浄水されませんのでご注意ください。
- 朝、最初に使う場合は、約１分間の捨て水をしてください。
  ２～３日使用されなかった場合は、約２分間位の捨て水をしてください。
- カートリッジ交換は、使用水量、水質、水圧により異なります。井戸水、赤水等で適度に汚れた水道水、並びに全量方式（水道給水の全量を浄化する方式）ではカートリッジの浄化能力が極端に短くなります。
- 受水槽・高架水槽・配管等の清掃、水道工事の際には大量の赤さび、ゴミ等が発生することがあります。このような時は、水道水をしばらく放水し、濁りが消えてからご使用ください。
- 浄水した水はできるだけ早く使用してください。
- 金魚や熱帯魚には使用しないでください。
  ・水質の違いにより適さない観賞魚がいるため。
  ・カートリッジの寿命付近でカルキ（残留塩素）の除去が不十分な場合は、魚が死ぬ恐れがあるため。
- 詳しくは取扱説明書をご覧ください。

株式会社 エイ・シー・エム　東京都墨田区両国 4-8-10 MYS ビル 3F

※品質表示法に基づく浄水能力表示において除去率80%以上のものはすべて「除去率80%」と表示することになります。